

# 区内小中学校暖房機設置へ

葛飾区では、昨今の酷暑を鑑みて、授業・課外活動、また災害時の避難所として、小中学校の体育館暖冷房設備（エアコン）の設置は必要と認識していますが、建物の断熱性や、エネルギー効率などに効果のある手法を取り入れながら、可能なところから順次計画的に整備をしていく予定です。

エアコン設置までの間は、熱中症対策として全校に大型扇風機を配置して対応する予定です。

また、寒い時期での体育館活動を少しでも快適に行えるよう、緊急対応として大型ストーブを年度内に全校へ配置していく予定です。



東日本大震災のときの避難所



設置ストーブ参考写真

# AED コンビニ設置へ

葛飾区には平成30年度現在、AED未設置エリア（半径300m以内に設置できていないエリア）は24か所ある。

今回、セブンイレブンとの協議により、24か所のうち未設置エリア11か所にあるセブンイレブンに、31年度以内にAEDを設置することが決まりました。残り未設置エリア13か所についても現在設置方法は未定ですが、設置へ向けた努力はしていきます。

セブンイレブンは現在、区内に76店舗ありますが、32年度以降全店舗順次設置することになりました。

また、河川敷の運動施設については、荒川河川敷に13か所、江戸川河川敷に4か所設置予定。常設形式ではなく、指定管理者が運搬する方法で、31年度設置予定です。

講習会に参加して、誰もが「いざ」という時に、人命救助に協力できるようにしたいものです。

## AED

自動体外式除細動器（じどうたいがいしきじょさいどうき、英語：Automated External Defibrillator, AED）とは、心停止（必ずしも心静止ではない）の際に機器が自動的に心電図の解析を行い、心室細動を検出した際は除細動を行う医療機器。除細動器の一つだが、動作が自動化されているので、施術者が一般市民でも使用できるよう設計されている。

